



かにく やせいくまく

令和8年1月9日
洗切小学校だより NO.12
校長 浦田成人



本日は1月9日ですが、明けましておめでとうございます。

冬休み中も大きな事故やけが等の連絡は無く、昨日8日（木）、第3学期の始業式の日を迎えることができましたので、大変嬉しく思っております。

始業式では、5年生が児童代表として、第3学期の抱負を堂々と述べました。頼もしい言葉でした。これからが、とても楽しみです。

第3学期も、職員一同、全力で子どもたちを支え、励まして参りますので、保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

★「切」のように

子どもたちが、3学期に登校する日数は…といいますと、1年生から4年生の子どもたちが49日間、5年生の子どもたちが50日間、6年生の子どもたちが46日間です。あつという間に過ぎ去ってしまいそうな3学期ですから、一日一日を大切に過ごしてほしいと願っております。

始業式では、「洗切小学校」の一文字にもある「切」のように行動してほしいという願いを込めて、子どもたちへ話をいたしました。

- | |
|-----------------------------------|
| ○ (スタートを) 切る・・・力強く前進する。颶(さ)っと始める。 |
| ○ (技が) 切れる・・・高めた力を発揮する。 |
| ○ (行動を) 切りかえる・・・静と動をはっきりと示す。 |
| ○ (周りに対して) 親切と大切・・・温かい心で接する。 |

「親切や大切に、なぜ、切の文字が使われているのか。」という問い合わせがあることを耳にします。「切」には、「近くて直（じか）に当たる。」という意味が転じて、「身近に寄り添い、行き届くようにする。」、「深く関わる。」、「心を込める。」という意味があります。

切

「親切」は「親しく、心を込めて接する。」という意味に、「大切」は「大いに身近に寄り添い、行き届くようにする。」という意味になります。

子どもたちが、さらに力を高めることを切に願い、支え励ましてまいります。

★前進 上昇

今年は午（うま）年です。少し調べてみました。

午

干支の「午」は十二支の七番目で、「行動力」「前進」「力強さ」「飛躍」「社交性」などの意味があります。また、午年生まれの人は、明るくて活発で、行動力があり、人を惹きつける人気者タイプが多いと言われています。

特に、今年2026年は、「丙午（ひのえうま）」で、火の性質をもつ強いエネルギーと「前進」の意味が重なっていて、パワフルで運気が上昇する縁起のよい年とのことです。

皆様にとって、2026年が有意義な1年になりますように。